

鳥屋学園だより

鳥屋学園

令和5年度

12月号

12・22

〈鳥屋学年の教育目標〉 【自律・見識・貢献】

確かな知恵と知的探究心を基盤として、次の世代の社会を担うために
必要な知識と生きる力の育成



2学期を振り返って

校長 内藤 千春

81日間の2学期が終了しました。学校の行事を振り返るだけでもたくさんのことがあった2学期です。その中で、学園生の笑顔や一生懸命な姿を多く見ることができ、とてもうれしい日々を過ごすことができました。みなさんの笑顔や一生懸命な姿に、“エール”を送るとともに、エネルギーをもらうことができました。どの場面かわかりますか。

①



②



③



④



⑤



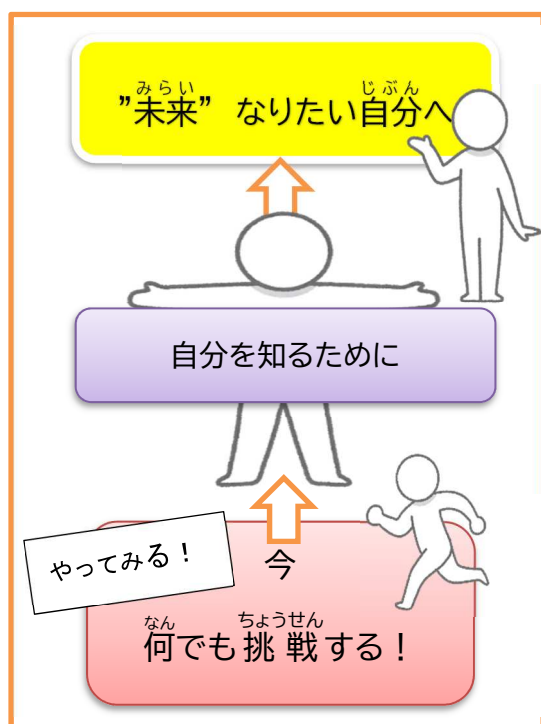
⑥



⑦



⑧



⑧の写真は、12月8日におこなった全校学活のひとコマです。キャリアパスポートには、2学期を振り返り、自分で感じたことを記録しています。

なぜ、がんばってやってみることは大事なのでしょうか。それは、未来に、夢や希望が実現できるようにするためです。

やってみてわかることがあります。楽しい。好き嫌い。得意不得意。興味を持った等。自分とはどんな人なのか、わかるようになっていきます。わかばっ子班のメンバーからもらったメッセージの中には、今まで気がつかなかった自分像があったのではないのでしょうか。

冬休みは、ご家庭で、ぜひ、お子様と将来についてお話をする時間をもってください。お子様にやる気エネルギーが増えていきます。

ミニトピックス

キャリアパスポート全校学活 12月8日



全学園生が集まり、自分のキャリアパスポートに2学期の振り返りを記入しました。また、今回は、縦割り班の友だちとメッセージカードを交換し合う活動も同時に行いました。カードには、「〇〇さん、休み時間に遊んでくれてありがとう。」「掃除をがんばっていたね。」など、賞賛や感謝の言葉がたくさん書かれていました。自分がかんばっていることが相手に伝わっていることを実感した学園生は、皆嬉しそうな様子でした。

リニア新幹線出前授業 12月11日



JR東海、学校運営協議会委員、相模原市リニア対策課の皆様をお招きし、ステージごとに、リニア車両基地やリニアのある未来などについて話をいただきました。自分たちの住む「鳥屋」の地域を新たな目で見つめ、考える機会となりました。



お知らせ

鳥屋学園では、令和2年度より教育センターの研究指定を受け、「小中一貫教育の取り組みに向けた“縦の教育活動”の実践～自ら未来を切り拓き、鳥屋で育ったことを誇りを持つ人材の育成～」をテーマに掲げ、研究を進めてきました。1月23日（火）に研究発表会を行い、4年間の研究成果を市内外の教育関係者に報告します。

鳥屋学園		1月の予定【時間】	対象
9日	火	【1】3学期始業式 【3・4】書き初め会 ^後	23日 火 研究発表会 ※特別日課
11日	木	給食開始 【2・3】書き初め会 ^前 学力分析テスト ⁹	24日 水 【朝】健康教育 ² 【放】森のひろば
12日	金	【朝】わかばっ子引継ぎ式 ^全	26日 金 【朝】わかばっ子タイム ^{1～8} 【昼】評議会
15日	月	教育相談 ^全 （～25日）	29日 月 【学】健康教育 ⁷
18日	木	【朝】登校班会議 ^前	30日 火 【朝】朝会
19日	金	【朝】わかばっ子タイム ^全	31日 水 【6】クラブ活動



表面①～⑧写真の場面は

- ①輝鳥祭「体育の部」1年生の開会の言葉②「文化の部」お店活動の一コマ③前期合唱練習中④5年お皿づくり集中して沈黙中
- ⑤鳥屋ふれあい文化祭展示作業に集まった有志⑥開校式典6年生アンケートのお願い⑦昼休みお囃子披露会“うますぎる”
- ⑧全学園学活“キャリアパスポート(みんなありがとうカード受渡し中)”

お子様の様子や生活面のことでご心配なことがありましたら、遠慮なく、担任や学園までご相談ください。

鳥屋学園ホームページ <https://toya-c.sagamihara.andteacher.jp/>
学校の様子やお知らせを掲載しています。是非ご覧ください。



学園 HP 二次元コード